

教育相談のご案内

本校では、お子さんの教育・進路を決める上で参考になるように、実際の学習場面を見ていただく学校見学や教育相談を行っています。

- 教育相談日：月～金曜日 9：00～15：00（祝日、年末年始を除きます）
*時間については、ご相談下さい。

- 相談の内容

- ☆発育や発達の様子が気になる。
- ☆養育で悩んでいる。
- ☆学校教育について知りたい。
- ☆専門機関に関する情報が欲しい。
- ☆小・中学生の転入学についての相談（就学相談）

あらかじめ電話でお問い合わせの上、ご来校ください。

TEL (011) 896-1313 職員室（教育相談担当）まで

学校周辺図



〈交通機関〉

- JR「厚別駅」より1.9km
- JR➡中央バス
 - ・JR「厚別駅」下車→中央バス「厚別西2-2」より山本線(白27)乗車、「山本中央」下車
 - ・JR「新札幌駅」下車→中央バス「新さっぽろ駅」より山本線(白27)乗車、「山本中央」下車
- 地下鉄➡中央バス
 - ・東西線「新さっぽろ駅」または、「ひばりが丘駅」より山本線(白27)乗車、「山本中央」下車

平成23年度

学校要覧



高等部校舎



小学部・中学部校舎

北海道札幌養護学校

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本751番地206
TEL 事務室 (011) 896-1311
職員室 (011) 896-1313
FAX (011) 896-1312
ホームページアドレス
<http://www.sapporoyougo.hokkaido-c.ed.jp/>
学校代表メールアドレス
sapporoyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp

北海道札幌養護学校もなみ学園分校

〒005-0850 札幌市南区石山東3丁目4番1号
TEL 011-591-6181

北海道札幌養護学校共栄分校

〒061-1112 北広島市共栄274番地1
TEL 011-373-6859

1 沿 革

昭和32年 7月4日	第2回定例道議会において校舎営繕費22,922,000円予算議決
10月21日	第1期工事 校舎408.74坪着工（札幌市白石区平和通16丁目北3番41号）
33年 2月1日	北海道教育委員会規則第1号により北海道札幌養護学校設置
5月4日	入学式挙行（札幌北高等学校において）
7月1日	新校舎において授業開始
9月22日	開校並びに校舎落成記念式挙行
34年 3月20日	第1回卒業式挙行（卒業生 中学部4名）
4月1日	校章制定
35年 2月27・28日	全道精神薄弱教育研究会開催
7月23～30日	特殊教育講習会（文部省開催）
39年 4月1日	もなみ学園内に分教室設置
9月25日	第15回放送教育研究全国大会開催
41年 4月1日	校歌制定（作詞 松本達雄 作曲 寺井邦彦）
43年 9月22日	開校10周年記念式挙行、10年の歩みを語る会
44年 2月7日	開校10周年記念実践研究発表会開催
10月24日	札幌養護学校職親の会設立総会
46年 2月11日	北海道教育委員会より教育実践表彰を受賞
50年 4月1日	学校教育実践研究指定校（北海道教育委員会50～51年）
51年 4月1日	教育課程研究指定校（文部科学省：当時文部省 51～52年）
54年 4月1日	養護学校教育義務制実施
11月8・9日	第1回北海道精神薄弱養護学校研究協議会研究大会開催
55年 10月8・9日	第31回全国放送教育研究全国大会開催
56年 11月11日	国際障害者年記念植樹
57年 3月15日	国際障害者年記念碑建立（26日 国際障害者年記念誌「あゆみ」発刊）
58年 6月16日	北海道札幌養護学校後援会設立
61年 7月19日	ボランティアスクール開校 ボランティアサークル「かしわ会」結成
平成元年 11月10日	札幌市厚別区厚別町山本751番地206に移転改築用学校敷地31,700.04㎡を北海道教育委員会教育長から引継
2年 12月12日	移転改築用地に水泳プール及び上屋改築工事完成、管理棟49.95/49.95㎡
3年 1月7日	移転改築用地に新屋内体育館完成505.44/535.08㎡
11月10日	第16回北海道特殊教育関係PTA研究大会主管（会場）
4年 3月23日	改築新校舎完成・引渡 延面積5,299.99㎡ 建面積3989.45㎡ 受水槽67.28㎡ 物置66.15㎡ 車庫209.25㎡
4月1日	校舎移転完了

11月26日	新校舎落成記念式典、記念誌発行
5年9月17日	第32回全国特殊教育研究連盟全国大会主管(会場) 第15回北海道精神薄弱養護学校教育研究大会主管(会場)
6年10月31日	時事通信社「教育奨励賞」努力賞受賞
10年4月1日	併設高等部開設
11年3月23日	高等部新築工事完成・引渡 延面積1,484m ² 建面積872m ²
12月4日	高等部校舎落成記念・開校40周年記念式典 高等部校舎公開
12年2月10日	開校40周年記念実践公開研究会
10月29日	第25回北海道特殊教育関係PTA研究大会主管
13年10月5日	第40回全日本特別支援教育研究会連盟全国大会(会場校)
16年3月31日	情報ネットワーク事業(校内LAN構築)
9月10日	第23回北海道知的障害養護学校体育大会札幌大会主管(円山競技場)
19年2月21日	石狩管内教育実践奨励表彰受賞(鈴木やよい養護教諭)
20年9月26日	開校50周年記念式典
10月18日	北海道特別支援教育関係PTA連絡協議会研究大会主管
21年4月1日	自閉症に対応した教育課程の在り方に関する調査研究事業(文部科学省)委託
22年9月3日	第29回北海道知的障害養護学校体育大会札幌大会主管(野幌総合運動公園)

2 札幌養護学校の経営方針

計画の背景となる基本原理

- 児童生徒は、障害の種類や程度にかかわらず、適切な教育、経験、環境を与えられることによって学び、発達する。
- 児童生徒は、社会での自立、参加するための技術を向上させるための教育を必要としている。

法令・社会背景等

- 教育基本法、学校教育法等に定められた目的・目標
- 北海道教育の目指す姿 北海道教育ビジョン
- 北海道教育の基本理念 「自立と共生」
- 特別支援教育に関する基本計画
- 新学習指導要領
- 障害者基本計画、ICFの理念

学校教育目標

一人一人の社会的、感情的、身体的、知的な発達を促す教育を計画的に行い、自主的、生産的な生活ができるようになることをめざす。

重点目標

- ★一人一人の教育課題に応じた適切な教育課程に基づく指導を充実する
- ★今と将来の生活が豊かで輝いているための指導を充実する。

★求められる役割

地域の特別支援教育のセンター的役割を果たす
知的障害教育の中心校としての役割を果たす

教育の基本方針

- 個別の教育支援計画に基づくきめ細かな指導を行い、その成果を確認しながら一貫した指導に努める。
- 自立し、社会に参加するための「生きる力」とは何かを明確化し、その力を確実に身に付け、その力を最大限に発揮するための自信と行動力を育成する指導に努める。
- 保護者と一体となった教育を進めるために、機能的な連携と役割分担について共通理解を図った指導に努める。
- 社会福祉の制度に対応した進路支援の充実を努める。
- 関係機関、地域社会と連携を図り、地域の特色を生かした教育活動を充実し、豊かな経験を通して社会性の育成に努める。
- 機器を活用した情報教育の充実と情報公開に努める。
- それぞれの専門知識を有する専門家等と連携を図った指導の充実を図り、指導の効果を向上させる。

経営の基本方針

- 全職員が組織の一員として、積極的な経営参画のもと、創造的な校務運営に努める。
- 教務、事務の各部門の役割分担と、機能関係を強化し、円滑で効果的な校務運営に努める。
- 保護者や地域の関係機関と連携、協力し、開かれた学校づくりに努める。
- 専門性向上のための研究の充実を努める。
- 安全な学校環境の整備と危機管理体制の充実を努める。
- 予算の計画的、効率的な執行に努める。

本年度の指導の重点

- ★一人一人の教育課題に対応した授業づくり
- ★指導の成果の明確化を図るための到達度評価の工夫

本年度の経営の重点

- ★組織、指導体制の構造化
- ★知的障害教育のセンター校としての役割の充実

実現に向かう方策

- ★指導の個別化、少人数化
- ★指導成果の明確化
- ★TT指導の改善
- ★個別指導の重視
- ★評価者の設置
- ★食育の充実
- ★教育課程データベース委員会

実現のためのキーワード

- 1 丈夫な体を作る
- 2 表現する力を付ける
- 3 豊かな心を育む

3つの個別目標と
到達度評価の設定

3 年間主要行事(小…小学部、中…中学部、訪…訪問教育部、高…高等部)

月	主 な 行 事	各種検診等
4	<ul style="list-style-type: none"> ○一学期始業式 ○入学を祝う会(小、中、訪) ○保護者説明会 ○学校説明会 ○PTA総会 ○入学式 ○家庭訪問週間 ○進路懇談会(中3、高3) ○保護者懇談会(中2) 	<ul style="list-style-type: none"> ○三計測 ○内科検診① ○胸部X線撮影(対象者) ○耳鼻科検診① ○口腔検査① ○尿検査①
5	<ul style="list-style-type: none"> ○春の遠足(小) ○参観日(中) ○個別懇談週間 ○進路懇談会(高2) ○参観日(高1、2) 	<ul style="list-style-type: none"> ○内科検診② ○尿検査② ○ぎょう虫卵検査 ○心電図検査(対象者)① ○口腔検査② ○耳鼻科検診② ○眼科検診
6	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会(小、訪) ○陸上記録会(中・訪) ○遠足(訪) ○避難訓練① ○参観日(小) ○体育祭(高、訪) ○参観日(高3) ○進路連絡会(中3) ○宿泊研修(中2) ○学校見学 	<ul style="list-style-type: none"> ○内科検診③ ○耳鼻科検診③ ○尿検査・ぎょう虫卵検査 ○口腔検査③
7	<ul style="list-style-type: none"> ○宿泊研修(訪) ○進路懇談会(高1) ○見学旅行(中3) ○校外学習(訪) ○一学期終業式 ○現場実習(高2) ○厚別西小との交流学习(小) ○わくわくタイム(小) ○スクールコンサート 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ○二学期始業式 ○中学部見学会(小) ○訪問部見学旅行 ○現場実習(高3) 	○二計測
9	<ul style="list-style-type: none"> ○見学旅行(小6) ○秋の遠足(小、中) ○宿泊学習(小5) ○高等部見学会(中) ○遠足(訪) ○宿泊研修(高2) ○進路懇談会(中1) ○避難訓練② 	○視力検査月間
10	<ul style="list-style-type: none"> ○厚別西小との交流学习(小) ○現場実習(高1) ○個別懇談週間 ○わくわくタイム(小) ○見学旅行(高3) 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ○学習発表会(小、中、訪) ○いきいき祭(高、訪) ○進路懇談会(小6、高3) ○避難訓練③ 	○聴力検査月間
12	<ul style="list-style-type: none"> ○参観日(小、中3、高3) ○わくわくタイム(小) ○進路懇談会(中3) ○厚別西小フェスティバル(小) ○二学期終業式 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ○三学期始業式 ○スキー・そり遠足(中) ○個別懇談週間 ○参観週間(小) ○高等部入学選考検査 ○中学部体験週間(小6) ○一日入学(小・中) 	○二計測
2	<ul style="list-style-type: none"> ○卒業を祝う会(小、訪) ○進路懇談会(中2、高1、2) ○卒業式 ○修了式 ○卒業生を送る会(中) ○一日入学(小) 	
備考	○かしわ会、英語指導助手との交流(高) ○奉仕活動(高)	

4 各学部の教育

小学部

1 小学部の教育目標

『のびのびと、せいいっぱい活動する児童』

- 健康な心と身体を育てる
- 興味を持ち、意欲的に取り組む態度を育てる
- 感情を豊かに表したり、思いを伝え合う力を育てる
- 人とふれあったり、かかわりあう力を育てる

2 本年度の重点

(1) 重点教育目標

児童一人一人の教育課題に対応した授業づくりを目指して指導内容や指導方法を検討し、適切な学習環境の中で、コミュニケーション能力や認知能力、身体能力を育てる。

また、全教育活動を通して、丈夫な体をつくり、のびのびと表現したり、思いを伝え合うなどの表現する力をつけるとともに、豊かな心を育む。

(2) 指導の重点

各教科	○日常生活の指導、生活単元学習、課題学習などのいわゆる教科等を合わせた指導を通して、生活に必要な基礎的・基本的な能力を養う。 ○音楽の指導を通して、音楽に対する感性や基礎的な音楽表現力を培い、豊かな情操を養う。 ○体育の指導を通して、運動に親しむ心情を育むとともに、体力や運動能力の向上を図る。
道徳	○日常の生活行動や生活習慣の育成に努め、実践的態度や道徳的心情を養う。
特別活動	○集会や学校行事など集団活動を通して、よりよい参加態度を養う。 ○交流教育等を通して社会生活経験の拡大を図る。
自立活動	○情緒の安定を図るとともに、人とのかかわり・コミュニケーション能力の向上を図る。 ○他の学習との関連を図りながら、身体機能の向上を図る。

3 平成23年度小学部日課表

第1学年

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登 校				
	9:10 10:00	日常生活の指導				
2	10:00	体育	生活 単元 学習	課題 学習	体育	課題 学習
	10:45	音楽	生活 単元 学習	生活 単元 学習	音楽 ／ 集会	生活 単元 学習
3	10:45	音楽	生活 単元 学習	生活 単元 学習	音楽 ／ 集会	生活 単元 学習
	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
4	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:10	下 校				
5	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:20	下 校				

第2学年

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登 校				
	9:10 10:00	日常生活の指導				
2	10:00	体育	生活 単元 学習	課題 学習	体育	課題 学習
	10:45	音楽	生活 単元 学習	生活 単元 学習	音楽 ／ 集会	生活 単元 学習
3	10:45	音楽	生活 単元 学習	生活 単元 学習	音楽 ／ 集会	生活 単元 学習
	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
4	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:20	下 校				
5	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:35	下 校				
6	13:35	課題 学習				
	14:20	課題 学習				
7	14:20	日常 生活 の指導				
	14:45	日常 生活 の指導				
	14:55	下校				

第3学年

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登 校				
	9:10 10:00	日常生活の指導				
2	10:00	生活 単元 学習	体育	生活 単元 学習	課題 学習	体育
	10:45	生活 単元 学習	音楽	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	音楽
3	10:45	生活 単元 学習	音楽	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	音楽
	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
4	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:20	下校				
5	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:35	下校				
6	13:35	課題 学習				
	14:20	課題 学習				
7	14:20	日常 生活 の指導				
	14:45	日常 生活 の指導				
	14:55	下校				

第4学年

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登 校				
	9:10 10:00	日常生活の指導				
2	10:00	生活 単元 学習	体育	生活 単元 学習	生活 単元 学習	体育
	10:45	生活 単元 学習	音楽	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	音楽
3	10:45	生活 単元 学習	音楽	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	音楽
	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
4	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:20	下校				
5	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:35	下校				
6	13:35	課題 学習				
	14:20	課題 学習				
7	14:20	日常 生活 の指導				
	14:45	日常 生活 の指導				
	14:55	下校				

第5学年

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登 校				
	9:10 10:00	日常生活の指導				
2	10:00	生活 単元 学習	音楽	生活 単元 学習	生活 単元 学習	音楽
	10:45	課題 学習	体育	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	体育
3	10:45	課題 学習	体育	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	体育
	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
4	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:20	下校				
5	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:35	下校				
6	13:35	課題 学習				
	14:20	課題 学習				
7	14:20	日常 生活 の指導				
	14:45	日常 生活 の指導				
	14:55	下校				

第6学年

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登 校				
	9:10 10:00	日常生活の指導				
2	10:00	生活 単元 学習	音楽	生活 単元 学習	生活 単元 学習	音楽
	10:45	課題 学習	体育	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	体育
3	10:45	課題 学習	体育	生活 単元 学習	生単 ／ 集会	体育
	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
4	11:30	日常生活の指導（給食準備・給食）				
	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:20	下校				
5	12:15	日常生活の指導（給食片付け、歯磨き、後片付け）				
	13:35	下校				
6	13:35	課題 学習				
	14:20	課題 学習				
7	14:20	日常 生活 の指導				
	14:45	日常 生活 の指導				
	14:55	下校				

○小学部集会を月1回（年間10回）計画

中 学 部

1 中学部の教育目標

「仲間とともに 自ら 生き生きと学ぶ生徒」

- たくましい心と身体を育てる。
- 自分の役割や課題が分かり、最後までやり通そうとする意欲を育てる。
- 自分で考えたり、自分で決めたりする経験を通して、自分を表現する力を育てる。
- 様々な学習やいろいろな人とのかかわりを通して、豊かな人間性を育てる。

2 本年度の重点

(1) 重点教育目標

自分で考えたり、自分で決めたりする経験を通して、自分を表現する力を育てる。

(2) 指導の重点

各 教 科	<ul style="list-style-type: none">○生徒の発達の過程を的確にとらえ、個々の特性や課題を考慮し、学習指導の充実に努める。○社会生活を営むために必要な言語・数量等の基礎的能力の育成に努める。○健康な生活を送るための体力の向上に努める。○作業学習や生活単元学習を通して生活する力を育て、働く意欲と自信を高めるとともに、それぞれの自立へ向けて必要な知識技能を身につける。
道 徳	<ul style="list-style-type: none">○日常生活の中での多様な経験を通して、道徳的判断力を養う。○日常生活の中で道徳的習慣を培う。
特 別 活 動	<ul style="list-style-type: none">○集会、学校行事、交流学习等の集団活動を通して、集団参加へのよりよい態度を養う。○自分から進んで学習に取り組む意欲を養うとともに、それぞれの役割を意識した活動ができるように努める。
自 立 活 動	<ul style="list-style-type: none">○様々な身体活動を通して体力の向上を図るとともに、日常生活や作業に必要な基本動作の習得・改善及び向上に努める。○情緒の安定を図り、対人関係の改善に努める。○他者とのかかわりを基礎として、集団への参加を培うように努める。○コミュニケーションの基礎的能力の習得に努める。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none">○体験的な学習や問題解決的な学習等を通して、問題解決に向けての主体的、創造的な態度の育成に努める。

3 中学部日課表

		月	火	水	木	金
1	9:00	登校時間	登校時間	登校時間	登校時間	登校時間
	9:10	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
	9:30	健康作り	健康作り	健康作り	健康作り	健康作り
2	10:00	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
		朝の学習	朝の学習	朝の学習	朝の学習	朝の学習
3	10:50	生活単元学習	作業学習	総合的な学習の時間	作業学習	生活単元学習
4	11:50	日常生活の指導 (給食準備・配膳)	日常生活の指導 (給食準備・配膳)	日常生活の指導 (給食準備・配膳)	日常生活の指導 (給食準備・配膳)	日常生活の指導 (給食準備・配膳)
	12:10	日常生活の指導 (給食指導)	日常生活の指導 (給食指導)	日常生活の指導 (給食指導)	日常生活の指導 (給食指導)	日常生活の指導 (給食指導)
5	12:40	日常生活の指導 (後かたづけ・ 歯磨き指導等)	日常生活の指導 (後かたづけ・ 歯磨き指導等)	日常生活の指導 (後かたづけ・ 歯磨き指導等)	日常生活の指導 (後かたづけ・ 歯磨き指導等)	日常生活の指導 (後かたづけ・ 歯磨き指導等)
	13:00					
6	13:10			下校時間		
	13:20	①音楽 ②保健体育 ③チャレンジタイム	①チャレンジタイム ②音楽 ③保健体育		特別活動 (グループ活動、 学級活動)	①保健体育 ②チャレンジタイム ③音楽
7	14:00	日常生活指導	日常生活指導		日常生活指導	日常生活指導
	14:45					
	14:55	下校時間	下校時間		下校時間	下校時間

高 等 部

1 教育目標

『たくましく、いきいきと生活する生徒』

- 青年期における心とからだの調和を目指し、「豊かな心と健康な身体」を育てる。
- 自分の意思を伝え、より主体的な生活を目指し、「自発的に行動する力」を育てる。
- 仲間と共に、積極的な社会参加を目指し、「自らの生活を創る力」を育てる。

2 本年度の重点

(1) 重点教育目標

生徒一人一人が、いろいろな生活場面で自ら考え、選択し決定していく行動を支援し、自分の責任に基づいた自己表現や自主性を促しながら、

- 自分の意思を伝え、より自立した生活を目指し、「自発的に行動する」力を育てる。

(2) 指導の重点

各教科	<ul style="list-style-type: none">・日常生活の指導、生活単元学習の中で自立的な生活に必要な事柄を実践的、総合的に体験しながら生活の基礎的、基本的な力を養う。・音楽、美術、体育の指導を通して感受性を豊かにし、併せて体力の向上、豊かな人間性、表現能力を高める。
道徳	<ul style="list-style-type: none">・日常に活動の中での豊かな体験を通し、広い視野にたった道徳的判断や行動を身につける。
特別活動	<ul style="list-style-type: none">・集団活動や交流及び共同学習の中で自主的な活動や協力的活動を体験しながら社会的なルールや望ましい人間関係の獲得を図る。・集団活動の中で集団の一員としての自覚を意識させながら、主体的に集団活動にかかわっていく力を養う。
自立活動	<ul style="list-style-type: none">・情緒の安定を図り、状況の変化に適切に対応できる力を養う。・他領域との関連の中で体力の向上を図るとともに、日常生活に必要な基本動作の習得、改善、向上に努める。・日常の活動を通してコミュニケーションの力を高める。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none">・生徒一人一人の興味・関心を生かした文化的活動や交流的活動を通して、豊かな社会生活を送る上で有効な力や、よりよい課題解決に向けて主体的で創造的に取り組む力の育成に努める。

3 高等部週時程表

時限	時刻	月	火	水	木	金
1	9:00	登校時間	登校時間	登校時間	登校時間	登校時間
	9:10	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
	9:20	SHR[朝の会]	SHR[朝の会]	SHR[朝の会]	SHR[朝の会]	SHR[朝の会]
	9:30	朝の学習	朝の学習	朝の学習	朝の学習	朝の学習
2	10:00	① 生 ② 作 ③ 生 単	① 作 ② 生 ③ 生 単	① 体 ② 生 ③ 作 単	① 作 ② 生 ③ 生 単	① 生 ② 作 ③ 作 単
	10:50					
3	11:05	単 業 体 育	業 単 単	生 体 業 単 育	業 単 単	単 業 業
	11:40	健康つくり ／自立活動 ／生単	健康つくり ／自立活動 ／生単	単 育	健康つくり ／自立活動 ／生単	健康つくり ／自立活動 ／生単
5	12:15	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
	13:05	休み時間	休み時間	SHR[帰りの会]	休み時間	休み時間
6	13:15	総合的な学習の時間 (クラブ的活動)	美 術	下校時間	音 楽 特別活動 (集会活動,)	特別活動 (LHR)
	13:20					
7	14:05	日常生活の指導	日常生活の指導		日常生活の指導	日常生活の指導
	14:35	SHR[帰りの会]	SHR[帰りの会]		SHR[帰りの会]	SHR[帰りの会]
	14:45	下校時間	下校時間		下校時間	下校時間
	14:55					

※表中の①②③は、学年を表します。

※「生単」は生活単元学習、「作業」は作業学習を示す。

訪 問 教 育 部 (訪 問 学 級)

1 訪問教育部（訪問学級）の教育目標

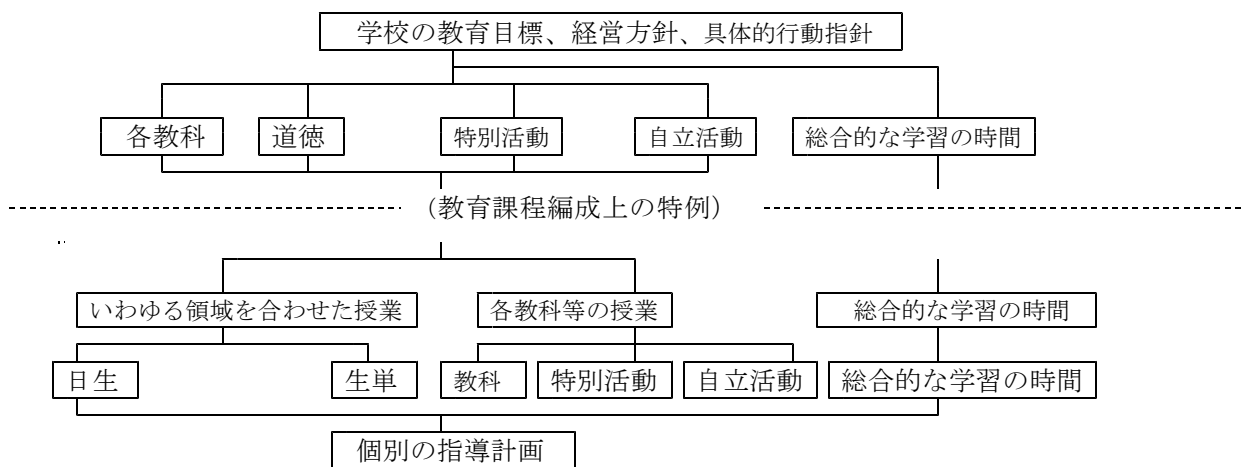
『健康で楽しく生活する児童生徒』

- (1) 生理的基盤を整え、健康の保持・増進に努める。
- (2) 感覚・運動機能を高め、外界と能動的にかかわる力を育てる。
- (3) 豊かな内面を育て、コミュニケーション行動の形成を促進する。
- (4) 生活経験の拡大と、自己決定力および表現力の伸長を図る。

2 教育課程の構造と年間授業時数

(1) 在宅・施設訪問（小学部・中学部・高等部）

＜教育課程の構造＞



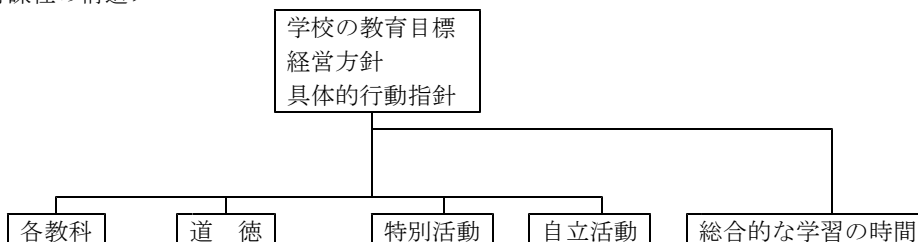
＜年間授業時数＞

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
いわゆる領域教科を合わせた指導	日常生活の指導												
	生活単元学習												
	小計(e)												
各教科等の授業	領域別												
	特別活動	6	4	4	4	4	18	6	4	18	6	4	18
	自立活動	204	206	206	206	206	192	204	206	192	204	206	192
	在施	169	171	171	171	171	171	169	171	169	171	171	169
	小計(g)	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210
	在施	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175
合計	(e) + (g)	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210
	在施	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175

※参加する行事が違ったり個別に登校学習をする場合もあるため、特別活動の時数は児童生徒により大幅に異なる。

(2) 病院訪問 小学部

＜教育課程の構造＞



<年間授業時数>

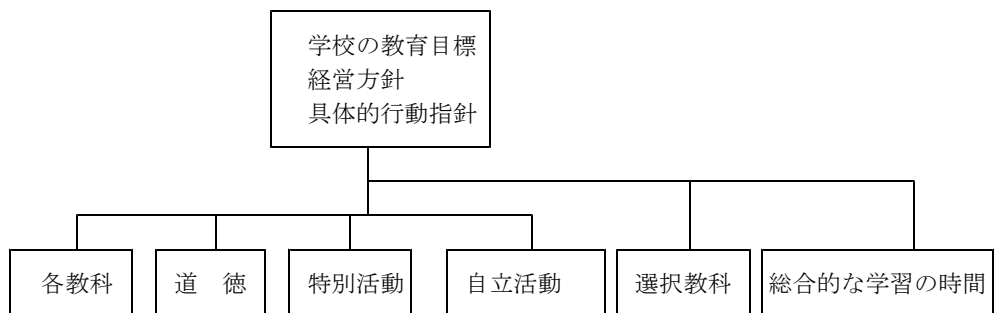
領域		小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6
各教科	国語	130	130	105	105	105	105
	社会			36	36	36	36
	算数	115	115	104	104	104	104
	理科			36	36	36	36
	生活	35	35				
	図画工作	35	35	34	34	34	34
	小計 (a)	315	315	315	315	315	315
道徳 (b)							
特別活動	学級活動 (c)						
	クラブ活動						
	児童会活動						
	学校行事						
自立活動 (d)							
総合的な学習の時間 (e)							
合計 (a+b+c+d+e) = A		315	315	315	315	315	315

※1単位時間は40分とする。

※訪問指導という特性上、授業時数が少ないため、道徳、自立活動、総合的な学習の時間は教育活動全般を通して行う。

(3) 病院訪問中学部

<教育課程の構造>



<年間授業時数>

領域		中 1	中 2	中 3
各教科	国語	88	88	88
	社会	25	25	25
	数学	88	88	88
	理科	25	25	25
	英語	89	89	89
	小計 (a)	315	315	315
道徳 (b)				
特別活動	学級活動 (c)			
	生徒会活動			
	学校行事			
自立活動 (d)				
選択教科				
総合的な学習の時間 (e)				
合計 (a+b+c+d+e) = A		315	315	315

※1単位時間は40分とする。

※訪問指導という特性上、授業時数が少ないため、道徳、自立活動、選択教科、総合的な学習の時間は教育活動全般を通して行う。

3 年間授業日数

* 年間指導日数－105日、時数－210時間を標準とする

訪問形態	小学部・中学部・高等部
在宅 訪問指導	35(週)×3(回) = 105回(日) 105(回)×2(時間) = 210時間
施設訪問指導 「札幌あゆみの園」	35(週)×4(回) = 140回(日) 140(回)×75(分) = 175時間
病院 訪問指導	35(週)×3(回) = 105回(日) 105(回)×2(時間) = 210時間

4 日課

(1) 在宅訪問指導～週3回、計6時間、10:00～12:00または14:00～16:00

(2) 病院訪問指導～週3回、計6時間、10:00～12:00または14:00～16:00

(3) 札幌あゆみの園訪問指導～週4回、計5時間(施設との協議により)

10:30～11:45または13:00～14:15または14:30～15:45

※訪問先の都合によっては指導回数や指導時間の変更もありうる。

※毎週水曜日の午前中は学部会や訪問先ごとの打ち合わせや会議、午後は全校での分掌部会や職員会議に充てることを基本とする。

5 学校行事の計画

1学期						2学期						3学期					
月	日	曜	行 事	学年	数	月	日	曜	行 事	学年	数	月	日	曜	行 事	学年	数
4	11	月	小中入学式	小1	2	8	23	火	訪問見学旅行~24	小6中3高3	12	3	13	火	高卒業式	高3	2
4	12	火	高入学式	高1	2	9	6	火	遠足③		2	3	14	水	小中卒業式	小6中3	2
6	17	金	遠足①	全	4	9	13	火	訪問高等部校外学習	高2	5						
6	21	火	遠足②														

※遠足は①②③のどれか1つに参加する。

1 学級数、児童生徒数(小学部23学級98名、中学部14学級64名、高等部21学級103名) (平成23年5月1日現在)

学部	小学部							中学部				高等部				合計
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
普通学級	3	2	2	2	2	2	13	3	2	4	9	4	3	3	10	32
児童生徒	14	12	10	12	11	10	69	17	11	21	49	32	23	18	73	191
重複学級	5						5	3			3	2	2	1	5	13
児童生徒	2	6	3	0	3	0	14	3	3	3	9	4	5	3	12	35
訪問学級	6						6	2			2	6			6	14
児童生徒	1	4	3	0	3	5	16	4	3	0	7	6	6	6	18	41
児童生徒合計	17	22	16	12	17	15	99	24	17	24	65	42	34	27	103	267

2 障害の状況

項目 学部	中程度以上の障害											軽度の障害							
	単一障害			重複障害								小計	合計	弱視	難聴	肢 体 不 自 由	身 体 虚 弱	言 語 障 害	情 緒 障 害
	知的 障 害	病 弱 ・ 肢 体	小 計	二重障害				三重障害											
				知的 ・ 視 覚	知的 ・ 聴 覚	知的 ・ 肢 体	知的 ・ 病 弱	知 ・ 聴 覚 ・ 肢	知 ・ 病 ・ 肢	知 ・ 視 覚 ・ 肢	そ の 他								
小学部	71	10	81			14	2				1	17	98					0	42
中学部	49	7	56	1		4	3					8	64					0	35
高等部	65	11	76	1	3	4	14		4		1	27	103					1	34

* 訪問教育対象の児童生徒を含む数

2 卒業生の進路状況

(1) 中学部

年度 進路先		33~ 平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22
		就 職	129	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施 設	375	13	10	4	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	2
進 学	高等養護学校	79	5	8	4	2	4	4	9	8	3	7	3	2	1	4	3	4
	併設高等部				18	12	28	17	14	13	17	14	12	21	21	23	25	26
家 庭	64	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	30	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合 計	677	18	21	26	17	32	22	23	22	20	22	15	23	23	29	29	32	

(2) 高等部

進路先	就 職	施 設		家 庭	その他	計
		入 所	通 所			
平成15年度	0	3	14	0	1	18
平成16年度	0	3	9	2	1	15
平成17年度	0	5	10	0	5	20
平成18年度	0	5	14	0	1	20
平成19年度	0	2	18	0	0	20
平成20年度	0	8	13	1	0	22
平成21年度	0	9	25	1	0	35
平成22年度	0	10	18	1	0	29

7 校内組織

